



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 石油資源開発株式会社

コード番号 1662 URL <https://www.japex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 昌宏

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 松本 明紀

TEL 03-6268-7111

配当支払開始予定日 —

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	61,321	4.6	12,903	31.5	18,219	△19.4	12,999	△16.9
2023年3月期第1四半期	58,617	17.0	9,810	188.5	22,600	115.4	15,640	120.1

（注）包括利益 2024年3月期第1四半期 21,833百万円（10.2%） 2023年3月期第1四半期 19,821百万円（11.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	239.73	—
2023年3月期第1四半期	283.66	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	556,244	466,803	78.1
2023年3月期	568,180	457,169	74.9

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 434,574百万円 2023年3月期 425,632百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	150.00	—	220.00	370.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	100.00	—	100.00	200.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	306,100	△9.0	38,900	△37.3	44,800	△46.1	34,000	△49.6	627.00

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	54,300,076株	2023年3月期	54,300,076株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	73,730株	2023年3月期	73,730株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	54,226,346株	2023年3月期1Q	55,136,725株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
3. 補足情報	7
生産・販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における売上高は61,321百万円と前年同期に比べ2,704百万円の増収(+4.6%)となり、売上総利益は20,508百万円と前年同期に比べ3,812百万円の増益(+22.8%)となりました。前年同期に比べ増収増益となった主な要因は、LNG価格の上昇等により国内天然ガスの販売価格が上昇したことや、北米における原油の販売量が増加したことなどによるものです。

探鉱費は、255百万円と前年同期に比べ158百万円増加(+162.0%)し、販売費及び一般管理費は7,349百万円と前年同期に比べ561百万円増加(+8.3%)した結果、営業利益は12,903百万円と前年同期に比べ3,093百万円の増益(+31.5%)となりました。

経常利益は、主に持分法による投資利益や為替差益が減少したことなどにより、18,219百万円と前年同期に比べ4,381百万円の減益(△19.4%)となりました。

税金等調整前四半期純利益は、前年同期に比べ4,389百万円減益の18,209百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ2,640百万円減益の12,999百万円となりました。

なお、売上高の内訳は次のとおりであります。

(イ) E & P 事業

E & P 事業の売上高は、北米における原油の販売量が増加したことなどにより、10,724百万円と前年同期に比べ3,458百万円の増収(+47.6%)となりました。

(ロ) インフラ・ユーティリティ事業

インフラ・ユーティリティ事業の売上高は、天然ガス(国内)及び液化天然ガスの販売量が減少した一方で、LNG価格の上昇等により販売価格が上昇したことや、電力の販売量が増加したことなどに伴い、36,398百万円と前年同期に比べ388百万円の増収(+1.1%)となりました。

(ハ) その他

請負(掘さく工事及び地質調査の受注等)、液化石油ガス(LPG)・重油等の石油製品等の販売及びその他業務受託等の売上高は、14,199百万円と前年同期に比べ1,142百万円の減収(△7.4%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ11,935百万円減少し、556,244百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ42,431百万円の減少となりました。これは、現金及び預金ならびに受取手形、売掛金及び契約資産が減少したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ30,496百万円の増加となりました。これは、有形固定資産における坑井等の計上、投資有価証券における時価の上昇及び投資その他の資産のその他に含めている生産物回収勘定への投資に伴い、それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ21,570百万円減少し、89,440百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ25,257百万円の減少となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ3,686百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価上昇などにより繰延税金負債が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ9,634百万円増加し、466,803百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました予想から修正しておりません。

詳しくは、本日2023年8月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	191,956	177,215
受取手形、売掛金及び契約資産	48,474	29,784
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	2,216	2,438
仕掛品	11	106
原材料及び貯蔵品	21,613	18,848
その他	14,574	8,019
貸倒引当金	△54	△53
流動資産合計	281,791	239,359
固定資産		
有形固定資産	118,411	129,671
無形固定資産	5,569	5,471
投資その他の資産		
投資有価証券	115,940	127,234
その他	46,855	54,912
貸倒引当金	△47	△47
海外投資等損失引当金	△341	△357
投資その他の資産合計	162,407	181,741
固定資産合計	286,388	316,884
資産合計	568,180	556,244
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,489	5,877
未払法人税等	9,333	5,935
引当金	2,331	2,378
その他	26,096	24,801
流動負債合計	64,250	38,993
固定負債		
繰延税金負債	20,461	23,641
退職給付に係る負債	3,428	3,432
引当金	620	656
資産除去債務	20,043	20,158
その他	2,206	2,558
固定負債合計	46,759	50,446
負債合計	111,010	89,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,288	14,288
利益剰余金	362,989	363,971
自己株式	△136	△136
株主資本合計	377,141	378,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46,324	54,257
繰延ヘッジ損益	△699	△555
為替換算調整勘定	2,275	2,240
退職給付に係る調整累計額	590	508
その他の包括利益累計額合計	48,491	56,450
非支配株主持分	31,536	32,229
純資産合計	457,169	466,803
負債純資産合計	568,180	556,244

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	58,617	61,321
売上原価	41,920	40,812
売上総利益	16,696	20,508
探鉱費	97	255
販売費及び一般管理費	6,788	7,349
営業利益	9,810	12,903
営業外収益		
受取利息	149	520
受取配当金	47	57
持分法による投資利益	5,988	338
為替差益	6,748	4,764
その他	82	116
営業外収益合計	13,015	5,797
営業外費用		
支払利息	1	24
コミットメントフィー	76	78
災害損失引当金繰入額	25	233
その他	122	145
営業外費用合計	225	481
経常利益	22,600	18,219
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産除却損	1	9
特別損失合計	1	9
税金等調整前四半期純利益	22,598	18,209
法人税等	5,304	4,335
四半期純利益	17,293	13,874
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,653	874
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,640	12,999

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自2022年4月1日 至2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自2023年4月1日 至2023年6月30日）
四半期純利益	17,293	13,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	926	7,930
繰延ヘッジ損益	94	285
為替換算調整勘定	1,107	△231
退職給付に係る調整額	△58	△81
持分法適用会社に対する持分相当額	458	57
その他の包括利益合計	2,527	7,959
四半期包括利益	19,821	21,833
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,167	20,959
非支配株主に係る四半期包括利益	1,653	874

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

持分法適用の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、当社の関連会社である(同)網走バイオマス第3発電所は、重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（原価差異の繰延処理）

操業度の時期的な変動により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

（税金費用の計算）

税金費用については、当社及び一部の連結子会社は当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

3. 補足情報

生産・販売の状況

① 生産実績

		前第1四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	(参考) 前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)
E & P事業	原油 (kL)	143,592 (83,395)	268,226 (215,320)	751,616 (518,697)
	天然ガス (千m ³)	129,753 (1,020)	133,585 (10,780)	523,998 (14,136)
インフラ・ ユーティリ ティ事業	液化天然ガス(t)	249	—	1,258
	電力(千kWh)	546,523	657,182	2,509,471

(注) 1. 原油、天然ガスの()は海外での生産であり、内数です。

2. 天然ガスの生産量の一部は、液化天然ガスの原料として使用しております。

② 販売実績

		前第1四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)		(参考) 前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	
		数量	金額 (百万円)	数量	金額 (百万円)	数量	金額 (百万円)
E & P事業	原油 (kL)	79,277	7,251	152,850	10,608	695,633	55,703
	天然ガス(海外) (千m ³)	732	14	10,336	116	11,494	360
	小計		7,266		10,724		56,063
インフラ・ ユーティリティ 事業	天然ガス(国内) (千m ³)	231,801	17,923	202,037	20,200	989,051	97,360
	液化天然ガス (t)	49,551	6,062	30,995	1,498	340,503	51,572
	電力(千kWh)	665,930	10,986	774,913	13,137	3,005,864	58,735
	その他		1,037		1,561		5,988
	小計		36,009		36,398		213,657
その他の事業	請負		1,173		1,329		7,750
	石油製品・商品		13,757		12,112		56,573
	その他		410		756		2,447
	小計		15,341		14,199		66,771
合計			58,617		61,321		336,492

- (注) 1. 「原油」には、当社グループが鉱山より産出した原油及び他社から購入した原油が含まれております。
2. インフラ・ユーティリティ事業の「天然ガス(国内)」は、国内において導管により供給されるガスであり、国産天然ガスとLNG気化ガスの合計です。国産天然ガスの生産拠点と、気化ガスの製造拠点であるLNG基地とは当社パイプライン網で連結され、これらのガスは当社供給ネットワークで一体となって販売されることから、インフラ・ユーティリティ事業に区分しております。
3. インフラ・ユーティリティ事業の「その他」には天然ガスの受託輸送及び発電燃料用LNGの気化受託等が含まれております。
4. その他の事業の「石油製品・商品」には、液化石油ガス(LPG)、重油、軽油、灯油等が、「その他」にはその他業務受託等が含まれております。